

さかえ区社協だより

No.19

発行：社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会

〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷3-32-12 (栄区福祉保健活動拠点内)

電話 045 (894) 8521 Fax 045 (892) 8974

E-MAIL : office@sakaekushakyo.jp URL : http://www.sakaeku-shakyo.jp

平成16年1月22日発行

承認：栄区連第51号

特集 地域の子育て応援事情

栄区社会福祉協議会は、子育てに関する様々な問題の解決を図るため、身近な地域での相談機能や子育て支援体制を充実させる事業を展開しています。現在、実施しているのは、子育てサポートシステム、子育てサロンの設立・運営支援、子育て支援団体連絡会の開催等です。今回は栄区内の子育て支援事業について紹介します。

子育てを楽しみながら仲間づくり…子育てサロン



子育て喫茶「げんき」は本郷中央地区社会福祉協議会が子育て支援を目的に、以前喫茶店だったところを借りて立ち上げた子育てサロンです。

店内には10脚ほどのカウンター席と、ちょっとした子供の遊び場があります。部屋の隅にはすべり台が置かれ、積み木や絵本などが備えられています。カウンター席ではコーヒーとお菓子が楽しみ、ボランティアさん心づくしの食事をとることができます。



平成15年9月に開設したばかりですが、口コミで評判が広がり、20組近い親子が参加した日もあるそうです。取材の日はいにくの雨天でしたが、開店の10時過ぎから2歳前後のお子さんを連れのお母さんが続々と集まってきました。

友達で紹介で参加2回目という沼倉さんは「先輩の方が子供をみてくれるので安心です。友達もできるし、雨の時など子供が外で遊べないのでとても助かります。」と子供用カレーの味加減をみながら答えてくれました。

初参加の二村さんは、「ここはコーヒーが飲めるし、子供も自由に遊べるので、親子のストレス発散になります。」と喜びの表情で話してくれました。



開催日時：第2・4水曜日 10時～16時
連絡先：白石 (tel.892-2638)



栄区内には「げんき」のほか、豊田地域ケアプラザで「まつほっくりの会」、桂台地域ケアプラザで「井戸端しちやおう会」、中野地域ケアプラザで「モーリース」といった子育てサロンが開催されています。ぜひ参加してみたいいかがですか？

本誌は自治会町内会のご協力で全世界に配布しています。

子育てファミリーのための情報誌「ちゅーりっぷ」

子育て中のご家庭でとても頼りにされている情報誌「ちゅーりっぷ」をご存じですか。

母親学級を卒業して育児サークルを立ち上げた仲間が平成10年に「公園マップ」を作ったのがきっかけで、「ちゅーりっぷ編集部」の活動が始まりました。

今では無料情報誌「ちゅーりっぷ」を年3回(3, 6, 11月)5,000部ずつ、栄区・港南区版「幼稚園特集」(500円)を年1回発行するなど、様々な情報を発信しています。

昨年より、ストレスの多い子育てママの心のケアを目的とした「心のサロン」(栄区、港南区で年5回ずつ)も開催しており、大好評です。

ママすっきり！ストレッチ(心のサロン)



ボクたち保育室で遊びに専中

ある日の編集会議の様子

他区からも「ちゅーりっぷ」の要請があるけど、置いてもらうところを探すのが難しいネ。

編集会議がメールのやりとりで楽になったネ。

ホームページへのアクセスが月に1,500件位来てるワ。掲示板も悩みなどの相談に利用されてるヨ。

公園がもっと使いやすくなるといいんだけど…。

子供の病院についても情報がほしいネ。

連絡先：渡辺 (tel.822-8530)
URL: <http://tulip.eheart.jp>

区社協情報コーナー

☆困ったときはどこへ電話する？☆

★福祉のことなら何でも相談受付(高齢者、子供、障害者など)

栄福祉保健センター 福祉保健相談係 tel.894-8409

★地域の福祉相談 何でも相談受付

豊田地域ケアプラザ tel.864-5144 中野地域ケアプラザ tel.896-0712

桂台地域ケアプラザ tel.897-1112 小菅ヶ谷地域ケアプラザ tel.896-0471

笠間地域ケアプラザ tel.890-0800

★地域福祉権利擁護事業・ボランティア相談等

栄区社会福祉協議会 tel.894-8521



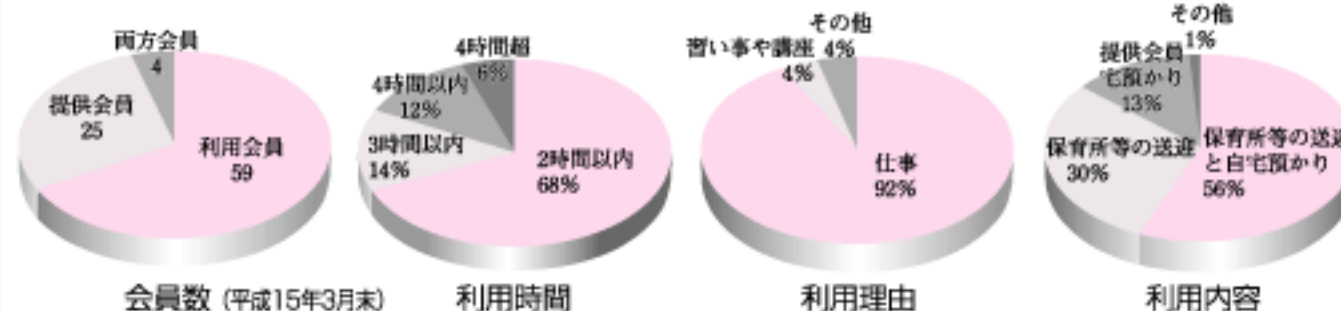
子育てサポートシステム

横浜市の委託事業であり、市社協と市内18区の区社協が実施しています。地域の中で「子育ての援助を受けたい人」(利用会員)と「子育ての援助を提供したい人」(提供会員)が会員として登録し、会員相互の信頼関係のもとに、地域ぐるみの子育て支援体制づくりを目指しています。

会員になるには入会説明会に出席して登録します。提供会員の場合は研修があります。

栄区の会員登録数と利用状況(平成14年度)

仕事で遅くなったお母さんが、保育園・幼稚園から自宅までの送迎と帰宅後の援助を依頼するケースが多くなっています。



利用会員の声(N.T.)

土曜の保育園は15時まで、仕事は17時まで。その間の預け先を何とかやりくりしていた頃、サポートシステムが始まりました。保育園のお迎えを含む2時間半をお願いしています。縁あって、同い年のお子さんがいらっしゃる提供会員の方にお会いでき3年半。今日は一緒にこんな遊びができたのよ、とご報告も毎回楽しみの一つです。

提供会員の声(阿部 一江さん)

提供会員を始めて1年余り。これまで4歳と生後6ヶ月の男のお子さんをお預かりし、希望と元気ももらってきました。愛情を込めてしっかりと抱いてあげることにはしています。最高のボランティアとの誇りをもって、これからも地域内で安心して子育てができるよう、応援していきたいと思っています。

私たちが地区リーダーです！(利用会員と提供会員の橋渡しをします。)



古山 則子さん 斉藤 敏子さん

会員募集中!

提供会員さんが不足しています。関心がある方はぜひご連絡ください!



問い合わせは
栄区社会福祉協議会まで!

☆「身体障害者補助犬法」を知っていますか？☆

平成14年10月に身体障害者の自立と社会参加を支援するために制定された法律です。

平成15年10月から完全施行され、身体障害者は公共施設だけでなく、民間施設においても、補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)を同伴できるようになりました。補助犬はきちんとした訓練を受けており、仕事中にはハーネス(ひものついた革具)やケープ(肩から背を覆う外衣)を付けています。街で見かけたら声をかけたり触ったりせず、そっと見守ってください。





上郷東地区社会福祉協議会

★三世代交流事業の推進について★

上郷東地区社会福祉協議会は、小中学校の生徒とシニアクラブを結ぶ事業を応援し、交流を促進していきたいと考えています。

少子高齢化が急速に進む中、地域の清掃を通して子供と高齢者が楽しく交流しています。落ち葉を集めて焼き芋をしたり、おにぎりや豚汁で腹ごしらえをしたりしてきました。昨年からは、上郷南小学校、野七里小学校生徒に加え、庄戸中学校生徒が加わっています。高齢者の清掃作業から始まった事業が、小中学生と保護者を加えた三世代交流へと発展しました。

上郷南小学校では、グラウンドゴルフ、老人演芸会、ふれあい給食、ふれあい清掃等を実施しています。

今後取り組んでいきたいのは、①グラウンドゴルフと給食②ふれあい清掃③昔の遊び道具作り④合同クラブ活動⑤まちの歴史を聞く⑥一人暮らし高齢者との会食⑦地域に伝わる伝統的な踊りや盆踊りを教わるなどです。地域住民との交流を進めていきたいので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



「地区社協って何をするとところ？」

地区社協については本誌16号でも説明しましたが、ここで改めて区社協との違いも含めて地区社協の目的、活動などを紹介します。

区社協は、社会福祉法に基づいて設立されている社会福祉法人です。区社協の理事には地区社協から2名が加わり両者が一体となった活動をしています。区社協は自らの事業のほかに地区社協やボランティア団体活動に支援をしています。

地区社協は、地域で協力して地域の福祉の向上を図ることを目的とした任意の団体です。地区内の町内会、民生委員・児童委員協議会などにボランティア団体の代表や学識経験者等、福祉の向上に関わる多くの人たちが参加しています。

地区社協は敬老の集い、地域リハビリ教室、子育てサロン、高齢者・障害者等への食事サービスなどそれぞれの地域に合った幅広い活動をしています。

What's ザ 地区社協？



【移転情報】

栄区社会福祉協議会は、平成16年3月下旬に現在の区役所第2駐車場へ移転します。

【編集後記】

十九号の「区社協だより」は、子育て支援でまとめました。

栄区では現在、多数の団体が各地で支援活動を進めています。その中の二団体を紹介しました。これからの子育て支援について紹介していきますので、楽しみにしてください。

編集委員会は地域福祉情報について話し合い、考えあって、皆様の望む内容をお届けできるよう努力していきます。と思っています。

栄区社会福祉協議会
広報編集委員会

